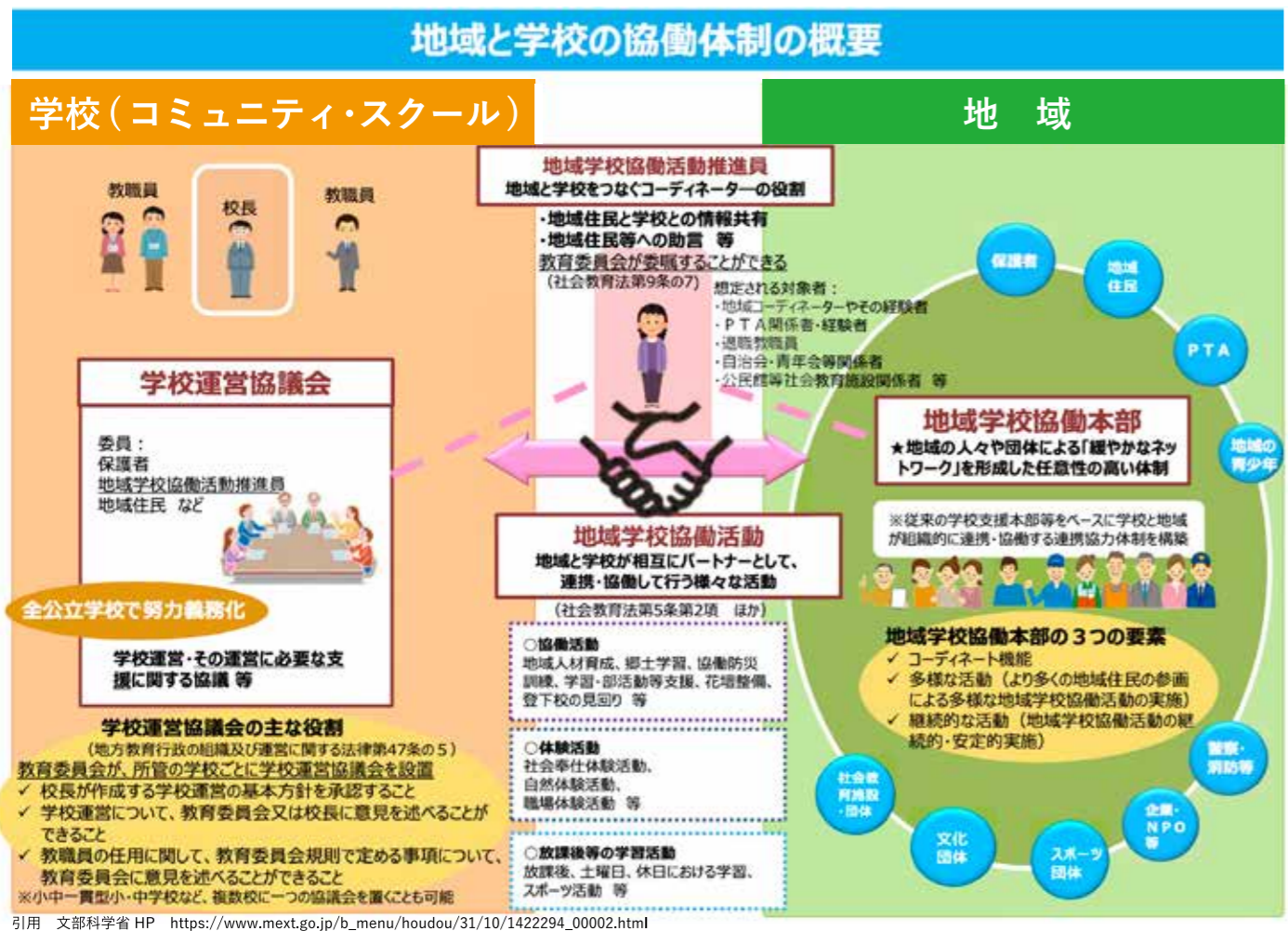


令和5年度より順次 小・中学校に導入します

複雑化・多様化する 学校と地域の課題解決のために、地域総がかりの教育へ

本市においても少子高齢化や地方創生などは緊急の課題です。学校と地域住民などが力を合わせて学校運営に取り組む「コミュニティ・スクール」と、地域と学校がパートナーとして連携・協働して行う「地域学校協働活動」を一体的に推進することで、学校と地域の課題解決を目指します。



コミュニティ・スクール | 地域住民と学校運営に取り組む 地域と共にある学校づくり

小中学校と地域住民が力を合わせ「地域と共にある学校」への転換を図る、これまでの学校評議員制度にかわる新しい学校教育の仕組みです。学校運営に保護者や地域住民が参画し、学校運営協議会を通してその学校の教育に対する課題や目標を共有し、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。全国では平成27年度から導入が進められています。

地域学校協働活動 | 「支援」から「連携・協働」へ 学校を核とした地域づくり

地域住民が子どもたちの学びを支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が連携・協働して行うさまざまな活動です。また、地域住民などの協力者が集まり、活動を推進していく体制を地域学校協働本部といいます。これまでの地域による学校への「支援」から、地域と学校のパートナーシップに基づく双方向の「連携・協働」へと発展させ、学校と地域が協力して子どもたちの学びを支えることで、地域に愛着を持ち貢献したいと考える人材を育成するとともに、地域の活性化につながることを期待されます。地域学校協働本部と学校をつなぐコーディネーターの役割を担う地域学校協働活動推進員が、学校運営協議会の委員を務めることで、地域と学校のさらなる連携・協働が推進されるなどの相乗効果が期待できます。

学校教育課学校教育係 ☎内線 3313 生涯学習課社会教育係 ☎内線 3323

童謡作詞家「林柳波」の功績を顕彰 第24回「柳波賞」の受賞作品が決定

1006104

今年は全国から1,183編の応募があり、高階紀一さん(詩人)、岡田芳保さん(詩人)、黒木瞳さん(女優)による厳正な審査が行われた結果、柳波賞に愛知県春日井市の近藤加奈子さんの作品が選ばれました。

柳波賞受賞作品
「ねんねこねんね」
近藤加奈子

ねんねこねんね
おやすみよ
おつきな背中におぶわれて
ねんねこねんね
聞いた日は
赤いトンボが飛んでたよ
夕やけ空を飛んでたよ
ねんねこねんね
おやすみよ
ならべたふんどの真ん中で
ねんねこねんね
聞いた日は

近藤加奈子
まあるい月が出ていたよ
お山のうえに出ていたよ
ねんねこねんね
おやすみよ
そうしてわたしが
母となり
ねんねこねんね
歌う夜
あの日の中を思い出す
いつかのやさしさ思い出す

消費生活センター主催 消費者講演会

1001907

笑福亭笑助さんをお招きして「笑って撃退!最新悪質商法の手口と対策」と題して講演会を開催します。笑いとともに最新事例や手口を学び、賢い消費者になりましょう。



とき 1月21日(土) 午後1時30分～3時
ところ テラス沼田5階議場 (Waltzホール)
講師 笑福亭笑助さん(落語家)
対象 市民
定員 80人(先着順)
参加費 無料
申込み 1月13日(金)までに、消費生活センターへ
電話(20-1500)、ファクス(20-1501)、メール(ss-center@city.numata.lg.jp)のいずれかで
※ファクス、メールには①氏名②生年月日③住所④電話番号を記入
問合せ 市民協働課市民相談係 ☎内線3056

歴史資料館 初心者対象 古文書講座

1012629

古文書解読の経験がない入門者向けの基礎学習(講座A:全2回)と、『上州沼田考量』をテキストに用いての実践講座(講座B:全4回)を行います。
とき・ところ 下表のとおり
講師 藤井茂樹さん(群馬県立文書館文書調査員)
定員 各20人(先着順)
教材費 講座A:100円、講座B:200円
申込期間 講座Aは12月8日(木)から、講座Bは1月5日(木)から
申込み・問合せ 歴史資料館 ☎23-7565

講座	とき	ところ
A	12月24日(土)	図書館4階視聴覚室
	1月7日(土)	
B	1月22日(日)	図書館4階視聴覚室
	1月28日(土)	
	2月5日(日)	
	2月11日(土)	テラス沼田4階 防災会議室 402、403